

## あけまして おめでとうございます



新しい年があけました。3年生にとっては、これからが中学時代の集大成となる受検のシーズンとなりますが、1、2年生は今学年の勉強をしっかりと終え、次の学年につなげる時期です。それぞれの学年で気をつけたいことなどをまとめてみました。

### 【1学年】 規則正しい生活と学習習慣の定着を！

1年間でやってきたことを固めていき、中だるみしやすい中2の学年に備える時期です。これまでに勉強がうまくいってなくてもまだ取り返しがつきます。特に、新しい年を迎えた今の時期は、心機一転するいい機会ではないでしょうか。

4月になれば、皆さんも2年生となり後輩も入学してきます。先輩らしくしないと、という意識からまじめに勉強する人もいれば、部活にばかりエネルギーが向かってしまう人もいます。バランスをとれるようにしないといけません。

受検までまだ時間があるこの時期に大切なのは、規則正しい生活です。学習の習慣を身につけることです。早く起きて朝食を摂る、部活から帰ってきたら机に向かい家庭学習に取り組む、といったことができているか、この1年の生活を見直してみましょう。

公立高校の入試では、中1で習う単元もよく出題されます。例えば、数学では立体(空間図形)に注意です。頭の中でイメージできない人は、立体モデルを作ってみてもいいかもしれません。一次方程式は中2で習う連立方程式の基礎となります。わからないことがあれば先生に何度も質問し、単元ごとに消化していきましょう。

時間に余裕のある今のうちに、志望する高校の文化祭や体育祭などの行事を見に行くなど、意識を高めることもおすすめです。

### 【2学年】 学習の基礎固めをし、自分の進路の見通しを立てよう！



入試まであと約1年ですが、多くの人が部活や行事に集中している時期です。中だるみをしたまま最終学年に突入する人もいます。少なくとも机に向かう習慣だけはつけておきましょう。

中3の先輩の動きを見て、入試の時期の感触だけでも味わっておくことが大切です。意識が高い人は、志望する高校のリーフレットや Web サイトから、その学校のモットーや求める生徒像などを調べ、今のうちから準備を始めたりもしています。

数学では連立方程式やグラフ・資料を読み取る統計問題、英語では過去形など、中2で習う単元も入試でよく問われます。つまづきやすい単元も出てきます。例えば、数学の証明。法則を使って論理的に考えていくので、当てはめる基本的な定理を理解しておく必要があります。英語は活用形に注意。理科は化学反応式や元素記号がポイントです。

社会は中2までに地理全てと歴史の一部の学習が終わります。まとまった時間が取りやすい春休みに向けて、穴があれば埋めておきましょう。

2月中旬には学年末テストがありますが、そろそろ最終目標の高校受検を意識してもいいと思います。

先々の見通しを立てるといい時期です。3~4ヵ月先の見通しが立てられれば上出来です。

どの学校に進もうかと研究を始める人も出てくるでしょう。難関と言われる学校だと、この時期から本気で取り組む必要があるかもしれません。

『朝日中学生ウィークリー-平成25年新春特別版』より抜粋

## 南部農林高校 体験入学のご案内

★日時：平成30年1月30日（火） 13時~16時

★場所：南部農林高校（豊見城市字長堂182番地）

★対象：中学1，2年生

★内容：普通教授業体験・専門学科体験学習

※ 参加生徒は制服着用・筆記用具持参

※ 送迎は保護者でお願いします。

☆ 参加希望者は担任から申込書をもらい、必要事項を記入の上、1月17日（水）までに担任に提出して下さい。